



首都圏情報コーナー

司法書士による 無料法律相談

★面談方式です。事前にご予約ください。

日時 12月17日(月)～21日(金)
午後1時～5時

場所 市内の各司法書士事務所

- ・土地や建物の売買、贈与、相続、担保権の設定等の手続き
- ・会社・法人の設立、変更等の登記問題
- ・建物の新築、増築についての手続き
- ・金銭の貸し借り、借地・借家等のトラブルの申し立て
- ・多重債務者の調停、訴訟、自己破産等による救済の申し立て
- ・訪問販売の解約、保証人、隣地間のもめ事等の手続き
- ・家庭内の人間関係と結婚、離婚、内縁等の問題の手続き
- ・遺言の方法と相続手続き
- ・高齢者の今後の財産管理等（生前贈与・遺言・負担付遺贈・死因贈与・信託・財産管理委任契約等の手続き）

その他、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ

司法書士会佐渡支部 ☎55-3117



姉妹都市の祭りへの参加

○入間万燈まつり

10月27、28日の両日、第34回入間万燈まつりが開催され、首都圏佐渡連合会からも民謡4団体24人が参加し、祭りを盛り上げた。なかでも、人気の「おけさ流し」には地元からの参加者を中心に、総勢で10団体250名が参加。先頭は両津民謡団体、2番手に首都圏佐渡連合会民謡団体と続き、沿道にはカメラと人垣の列が連なる。佐渡からの鬼太鼓にも二重、三重の輪ができ、佐渡物産展の前も大勢の人だかりとなり、おけさ柿には長蛇の列が続いた。佐渡の芸能と物産は特に人気が高く、天候が心配された中、2日目に少し雨に降られたものの佐渡の魅力をもPRした祭りは大盛況で終了した。



おけさ流し

○国分寺まつり

11月4日快晴の下、第29回国分寺まつりが開催され、入間万燈まつりに引き続き甲斐市長、祝市議会議長をはじめとする佐渡市からの関係者が来場した。首都圏佐渡連合会からも民謡団体が参加し祭りを盛り上げ、あわせて佐渡のPRを行った。また、首都圏真野人会の面々等、佐渡出身者も多数応援に駆けつけてくれた。メインステージでは大勢の観客が待ち受け、佐渡おけさほか佐渡民謡の優雅な唄と踊りを堪能された。人気の佐渡物産展の活サザエの前には開会前から人の列ができ、おけさ柿、沖汁など数多くの佐渡物産が並ぶテント前でも佐渡おけさを披露、佐渡の物産と芸能を通じて、絆と交流の輪を更に広めて祭りは終了した。

(文責：首都圏佐渡連合会 文化芸能部会長 元田 利夫)



挨拶する甲斐市長



(財)自治総合センターは、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図り、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与することを目的に、宝くじの社会貢献広報事業としてコミュニティ助成事業を実施しています。

入川まつり保存会では、自治宝くじの助成金であるコミュニティ助成事業の助成を受けて、お祭り用具（神輿）を整備しました。

お問い合わせ

市役所 地域振興課 地域振興係 ☎63-4152

